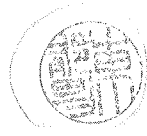


第8回通常総会 議事録

2011（平成23）年6月21日

特定非営利活動法人（NPO）

日本知的財産翻訳協会（NIPTA）



特定非営利活動法人（NPO）日本知的財産翻訳協会
第8回通常総会 議事録

1. 日時 2011（平成23）年6月21日 15:00-16:00

2. 場所 東海大学校友会館 相模の間
東京都千代田区霞ヶ関3-2-5 霞ヶ関ビル35階

3. 議題

(1) 審議事項

第8回通常総会提出議案について

- 第1号議案 2010（平成22）年度事業報告について
第2号議案 2010（平成22）年度会計収支報告について
第3号議案 2011（平成23）年度事業計画について
第4号議案 2011（平成23）年度会計収支予算について
第5号議案 定款の変更について
第6号議案 役員選任等について

(2) その他

4. 出席者

現在数 理事 17名
出席者数 理事 8名 監事 2名 会員 7名
出席者名 理事 石井 正
理事 稲葉良幸（書面による表決参加）
理事 尾上道雄
理事 恩田博宣（書面による表決参加）
理事 狩野 彰
理事 北澤三郎（書面による表決参加）
理事 幸田全弘（書面による表決参加）
理事 小谷悦司（書面による表決参加）
理事 小林行司（書面による表決参加）
理事 高見和明（書面による表決参加）



理事 田中徳夫
理事 濱口宗武
理事 東 郁男
理事 深見久郎（書面による表決参加）
理事 堀部茂遠（書面による表決参加）
理事 矢間伸次
理事 吉田維夫
監事 阿部淳一
監事 平沼伸平
会員 畔上淳
会員 大野保博
会員 杉村純子
会員 野崎哲郎
会員 橋元正
会員 伏見靖
会員 山根信成
書面による表決参加会員 70名

5. 議事経過

(1) 開会

定刻になり浜口常務理事が第8回通常総会の開会を宣言した。その後、田中理事長に挨拶を求めた。

(2) 田中理事長挨拶

田中理事長より各理事のご出席への謝辞とともに、3月11日の東日本大震災の犠牲者の方々へ哀悼の意を述べ、被災者の方々にはお見舞いの意を述べた。また、当協会の活動状況と今後の目標について語られた。

(3) 議長選出

定款第26条に従い、議長の選任について諮ったところ、「司会一任」の声があり、司会より田中理事長を指名し、全員異議なくこれを承認した。

(4) 議事録署名人の選出

議長は議事に先立ち、議事録署名人2名の選出について諮ったところ、「議長一任」の発言があり、議長は石井正会員と東郁男会員の両氏を議事録署名人として指名した。



(5) 総会成立確認

- ✓ 事務局より、第8回通常総会開催日の前日6月20日時点で、出席者15名、委任状による出席者70名、計85名で、正会員数149名の半数75名を超えており、定款27条により本総会は成立しているとの報告があった。

(6) 審議事項

- (1) 第1号議案 2010(平成22)年度事業報告について
- (2) 第2号議案 2010(平成22)年度会計収支報告について
- (3) 第3号議案 2011(平成23)年度事業計画について
- (4) 第4号議案 2011(平成23)年度会計収支予算について
- (5) 第5号議案 定款の変更について
- (6) 第6号議案 役員選任等について

(7) 議事の経過の概要及び議決の結果

- (7)-1 第1号議案及び第2号議案について、配布資料に基づき浜口常務理事より説明がなされた。

・第1号議案 2010(平成22)年度事業報告について

1. 第10回知的財産翻訳検定<第6回和文英訳>試験の実施について
資料に加え、検定試験回数の通し番号と試験の内容について口頭で説明がなされた。
2. 第11回知的財産翻訳検定<第5回英文和訳>試験の実施について
資料に加え、検定試験回数の通し番号の試験の内容について口頭で説明がなされた。
3. セミナー開催結果について
東京、大阪において、それぞれ2回、セミナーを開催した旨説明がなされた。
4. 知財翻訳検定試験への「特許庁後援名義」の使用許可について
一昨年から引き続き使用許可を得たとの説明が加えられた。
5. 会誌「知的財産翻訳ジャーナル」の発行について
7. 過去問題集の発行について
計画が遅れていることとCD-ROM版を作成する予定であるとの説明がなされた。
8. 会員現況について

3月1日現在で若干の減少があったが、その後、団体会員で3社、個人会員で6名の入会申込があった旨報告がなされた。

・第2号議案 2010(平成22)年度会計収支決算報告について

平成22年度会計収支計算書(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)、平成22年度会計貸借対照表等(平成23年3月31日現在)をもとに説明がなされた。



収入の部、会費収入において、前年度の69万円減少。会費・入会金収入は前年度の29万円の減少、事業収入の部、知財翻訳認定事業収入は、前年度の24万円の減少。講習会・セミナー事業収入は、前年度とほぼ同額。普及啓発事業収入は前年度の15万円減少。これは、ジャーナル掲載への広告収入の減少による。その他収入を計上し、前年度の40万円の減少。

支出の部、事業費については前年度より22万円の増加、管理費は前年度の62万円の増加となった。事業費の内訳としては翻訳認定事業費が37万円の減少、講習会・セミナー事業費は43円増加。普及啓発事業費、前年度の16万円増加。

管理費の増加は専従職員1名の給与増額が今年度は通期を通して影響したことによる60万円の増加が大きく影響している。広告宣伝費も前年度の24万円増加となった。一方家賃は前年度の24万円に比べ、12万円となった。交通費も前年度の12万円減少となっている。

収入の部と支出の部の差額は42万5438円となり、次期繰越収支差額68万5,247円から差し引いた次期への繰越収支差額は25万9809万円となった。

上記の説明がなされた後、平沼、阿部両監事より、監査報告書が読み上げられた。

○採択

第1号議案及び第2号議案について議長から質問・意見を求め、その後採択を行い全員一致の賛成で承認された。

(7)ー2 次いで、第3号議案及び第4号議案について、資料に基づき浜口常務理事より説明がなされた。

・第3号議案 2011（平成23）年度事業計画について

2011（平成23）年度事業計画(案)をもとに説明がなされた。

(ア) 知的財産翻訳検定の実施

* 第12回 知的財産翻訳検定<第7回和文英訳試験> 2011年4月24日(日)
仲吉氏、倉増氏のご退任後、新たに岩本委員、加賀委員、沖委員を試験委員に迎えた旨報告がなされた。

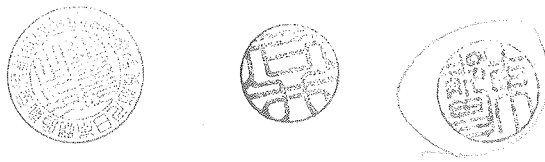
* 第13回 知的財産翻訳検定<第6回英文和訳試験> 2011年10月23日(日)
第13回から1級に「バイオテクノロジー」分野を加える旨報告がなされた。

(イ) 知的財産翻訳の普及事業

- * 「知的財産翻訳ジャーナル」の月刊刊行。
- * 知的財産翻訳講習会の開催。
- * 知的財産翻訳検定試験過去問題集(CD-ROM)の出版。

(ウ) 会勢拡大の取り組み

- * 一般企業、フリーランス翻訳者への案内を強化。



・第4号議案 2011（平成23）年度会計収支予算について

2011年度予算書（案）をもとに説明がなされた。

会費収入目標について、前年度の入会金収入に習い、471万円を計上。事業収入について、前年度の事業収入に習い、420万円を計上。その他の収入を計上し、891万円の収入見込み。

続いて支出の部の説明がなされた。

事業費について、講習会・セミナー等人材育成事業費には、国内外講師料などが含まれる。出版事業費について、本年度は、「過去問題集の出版」を実施する予定での予算を計上。事業費として355万円計上。管理費について、ほぼ前年度と同額ではあるが、旅費交通費、リース料等を削り、519.5万円を計上。予備費を計上し、支出の部は、891万円を計上。よって、収入の部と支出の部の差額が0円となることが説明された。

NPO法の改正について、尾上副理事長から改正法を踏まえ会員増加に努めたい旨発言があった。

○採択

第3号議案及び第4号議案について議長から質問・意見を求め、その後採択を行い、賛成多数で承認された。従って、議案から「(案)」の字を取ることにした。

・第5号議案 定款の変更について

本件について、尾上副理事長より資料中の「改正」の文字を、「変更」に訂正する旨発言があり、続いて改正理由として以下の説明があった。

NIPTAは、榎知財翻訳研究所に事務所を置いているが、知財翻訳研究所が西新宿に移転したのでそれに伴う事務所移転を行った。従来は細かく住所を記載していたが、大きな括りとして「東京都新宿区」として東京都に届けている。

○採択

第5号議案について議長から質問・意見を求め、その後採択を行い出席者の4分の3以上の賛成で承認された。従って、議案から「(案)」の字を取ることにした。

・第6号議案 役員選任について

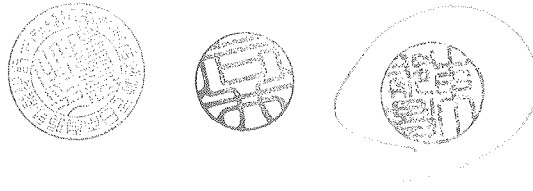
浜口常務理事より、本年度において基本的には役員改選はないとの説明がなされた後、次の役員辞任及び選任(案)について説明がなされた。

1. 辞任する役員

現理事狩野彰氏は、日本弁理士会役員交替により退任。

2. 選任する役員

理事杉村純子氏は、日本弁理士会役員交替により前任者の残存期間（2011年6月2



1日から2011年6月30日まで)の任期中、選任する。

3. 現役員任期満了に伴う新役員の選任

現役員(理事)については、平成23年6月30日付けをもって任期満了につき、新たに次のように選任し、その任期中を平成25年6月30日とする。

(以下、敬称略、50音別)

理事 石井 正
理事 稲葉良幸
理事 尾上道雄
理事 恩田博宣
理事 北澤三郎
理事 幸田全弘
理事 小谷悦司
理事 小林行司
理事 杉村純子
理事 高見和明
理事 田中徳夫
理事 濱口宗武
理事 東 郁男
理事 深見久郎
理事 堀部茂遠
理事 矢間伸次
理事 山根信成
理事 吉田維夫

○採択

第6号議案について議長から質問・意見を求め、その後採択を行い全員一致で承認された。

6. 閉会

以上をもって通常総会の議事を終了したので、議長は議事進行協力への謝意表明とともに閉会を宣言した。



以上、本議事録が正確であることを証するため、議事録署名人は次のとおり記名押印する。

2011 (平成23) 年 月 日

特定非営利活動法人 (NPO) 日本知的財産翻訳協会

議長

田 中 徳 夫



議事録署名人

石 井 正



議事録署名人

東 郁 男

